# 中小企業あきた


1 海外との取引で新規の販路を …… 1
～海外ビジネス展開事業者懇談会を開催～
2 中小企業・小規模事業者関係　税制改正（抜粋） …… 2
～中小企業庁～
3 会員組合･組合員企業の課題解決に向けた支援を
積極的に展開しました ～平成30年度本会実施事業を振り返って～ … 4

○中小企業組合等支援施策情報……5
○景況レポート１月分 ……6
○組合相談コーナー……8
○話題の広場
中央会事業より……8
支援団体活動レポート……9
中央会職員コラム…… 10



3
MARCH.2019


## TOPICS 1 海外との取引で新規の販路を ～海外ビジネス展開事業者懇談会を開催～

［懇談会の様子］

人口減少や少子高齢化、顧客ニーズの多様化等の影響により、収益の確保に苦慮している県内企業が海外との取引により新規販路開拓を行い、新たなビジネス展開を図る目的で、海外輸出に特に関心の高かった木材・木製品事業者を対象とした海外ビジネス展開事業者懇談会を2月8日（金）、秋田市の秋田キャッスルホテルにおいて、開催しました。

昨年12月に開催した第1回懇談会では、木材・木製品の海外輸出の現状把握のため、世界の木材需要、日本の木材輸出の動向やアジア圏とアメリカの状況について、各国の木材自給率、輸入実績などの情報共有を図った上で、参加した各企業から海外取引への取組みについて意見を伺いました。

第2回目となる今回は16名が出席し、国内の取組事例を参考とするため、岡山県のヒノキ輸出の取組状況と海外での窓口となり得る秋田銀行台北事務所の概要についての情報提供を行いました。

岡山県農林水産部池田稔参与を講師に迎えての岡山県産ヒノキの輸出取組事例では、「岡山県では、平成24年から海外展開への支援を開始。県内17社がメンバーとなり協議会を設立し、輸出セミナーの開催や海外展示会を通じた県産製材品のPR・商談を行い、海外展開支援の結果、岡山県の林産輸出額は、平成25年度の188,349千円が、平成30年度には371,424千円となっている。特に韓国への輸出が大幅に増加しており、展示会出展をきっかけに本格的に輸出に取組む企業が増加している。」事例が紹介されました。

引き続いて、株式会社秋田銀行地域未来戦略部伊藤綾子海外ビジネスサポート室長から現地事務所の概要について説明がありました。

質疑においては、「輸出している材の種類、ヒノキの樹齢」、「海外展開している製材所の規模」、「森林認証制度」などに関して活発な質疑が交わされました。

木材・木製品の海外展開に絞った懇談会でしたが、木材製品製造業者が一丸となって取組める体制づくりや助成に関する要望をいただいたことから、秋田県と連携した取組みや本会での対応を検討していくこととしています。